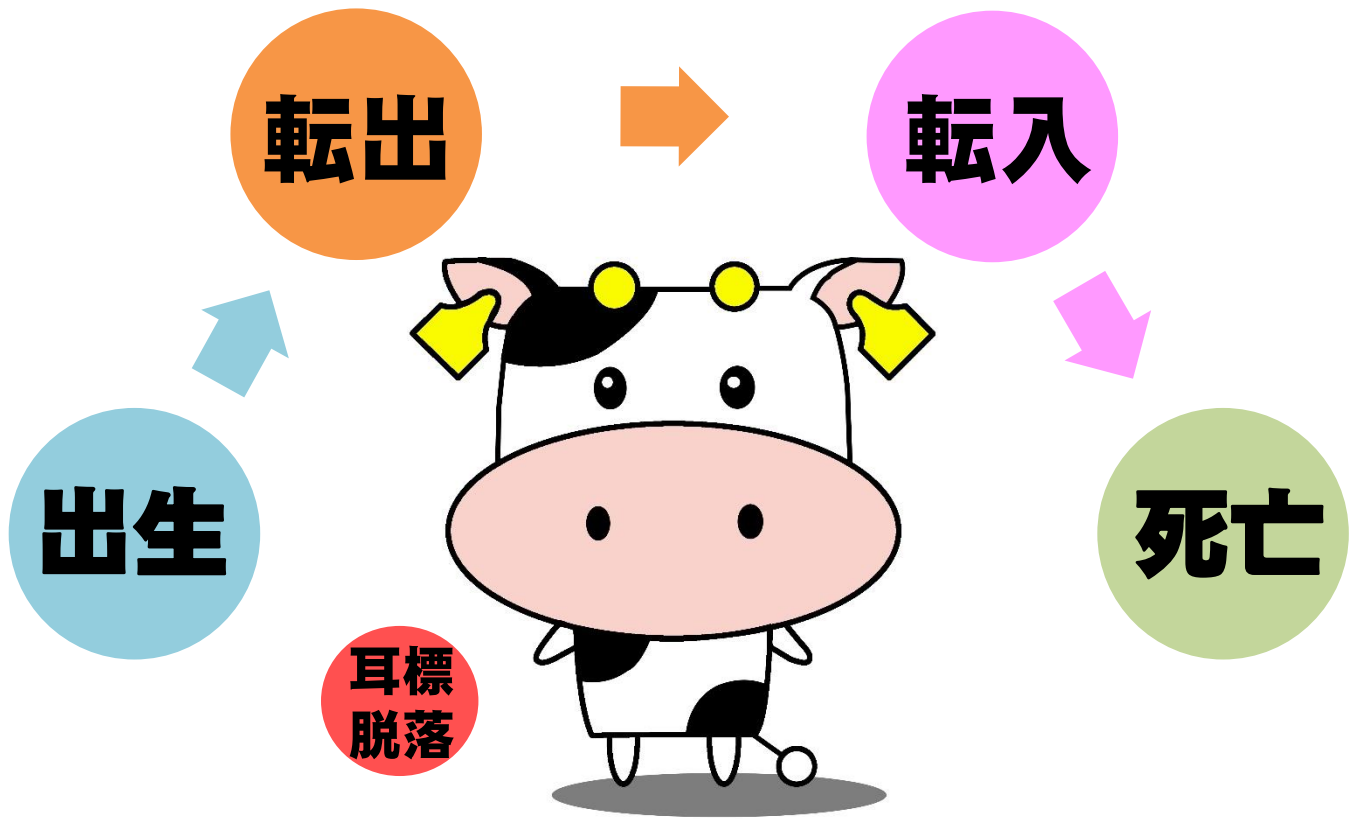


牛トレサビリティ法

「牛の個体識別のための情報の管理
及び伝達に関する特別措置法」

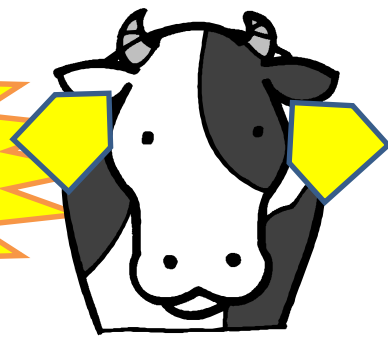
酪農家、肉用牛農家の皆様へ

牛の出生や異動の届出は、速やか、かつ、正確に行いましょう。



- 牛の管理者には、牛トレサ法に基づく耳標の装着及び各種届出が義務づけられています。
- 届出をせず、又は虚偽の届出をした場合には、牛トレサ法に基づく罰則の対象となります。
- さらに、各種補助金の対象から除外されたり、返還を求められる場合もあります。

**届出は、速やかに、
そして正確に！**

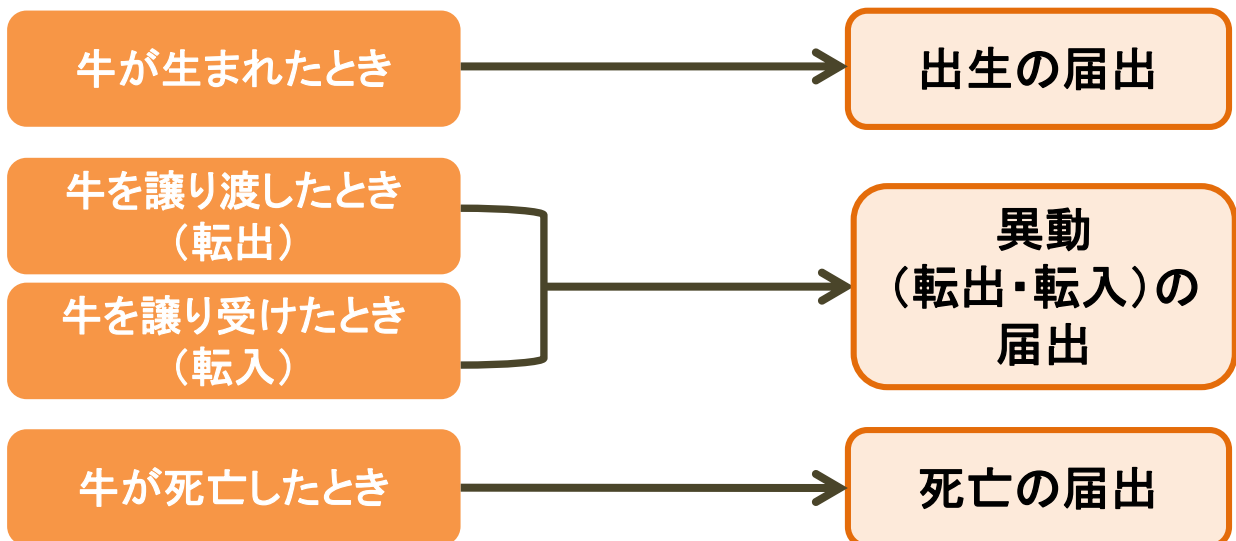


例えば…

**出生年月日や品種などを偽って届出した場合、
行政処分や罰則の対象になったり
補助事業に参加できなくなることがあります！**

- ▶ A県の酪農家は、生まれた乳用雄や交雑種子牛の生年月日を故意に遅らせ、事実と異なる日で届け出ていました。
- ▶ 農政局が立入検査したところ、この酪農家は「子牛市場に上場する際、発育を良く見せるため、出生の年月日を遅らせていた」ことがわかり、行政指導(催告)を受けました。
- ▶ なお、当該子牛は、補給金や補助事業の月齢要件を満たしていなかったことから、この酪農家は、補給金及び補助金相当額の賠償を求められました。

**こんなときは、
家畜改良センターに届出が必要です！**



牛の個体識別データを届出する手段として提供しているシステムの概要

タイプ	届出手段	概要	届出の形態	登録所要日数	パソコン	農家同意			特徴		
						検索	代行報告				
							代行報告利用申請	情報提供			
農家向け	報告カード (FAX)	報告カードを家畜個体識別センターにFAXする	公衆回線	4~5日	×	/	×	×	<ul style="list-style-type: none"> FAXがあれば届出できる。 登録までに時間がかかる。 		
	電話音声応答システム (CTI)	電話のアナウンスに従って届出する	公衆回線 (ブッシュフォン)	当日 (*3)	×	/	×	×	<ul style="list-style-type: none"> 電話があれば届出できる。 受付時にエラーチェックができる 		
	PC (WEB) 報告システム	繋養牛の状況、在庫耳標が確認できるシステム		当日	○	/	○	×	<ul style="list-style-type: none"> 自農場の繋養牛の情報、在庫耳標が確認できる。 修正ができる 		
	届出Webシステム	複数の牛の届出ができるシステム	インターネット (*1)	当日	○	/	○	×	<ul style="list-style-type: none"> タブレットやスマートフォンで届出できる。 場所を選ばない。 		
	携帯電話報告システム	繋養牛の状況、在庫耳標が確認できるシステム		当日	×	/	○	×	<ul style="list-style-type: none"> 自農場の繋養牛の情報、在庫耳標が確認できる。 場所を選ばない。 		
団体向け 農協、大規模農家等	イントラ報告システム	FTP方式	ID連携システムとイントラL/Oシステムを統合、機能強化したシステム	イントラネット (*2)	翌日	○ (ハンディターミナル等)	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ハンディターミナルの利用、代行報告、繋養牛リスト、ブロードバンド (*4) への対応。 DB方式は届出内容の修正機能がある。 		
		DB方式		イントラネット (*2)	翌日	○ (ハンディターミナル等)	○	○			
	システム	インターネット版	パソコンに届出内容を入力して、メールにて一括送信するシステム ハンディターミナルからの取り込みも可能	インターネット (*1)	当日 (*3)	○ (ハンディターミナル等)	/	○	×	<ul style="list-style-type: none"> インターネット環境だけで手軽に導入できる。 	
	ID連携システム (新規提供終了)	FTP版	耳標のバーコードをハンディターミナルに読み込んで、多数の異動報告を行うシステム				○ (ハンディターミナル等)	/	○	×	<ul style="list-style-type: none"> 読み取った牛個体識別番号の一括検索ができる。 エラーが少ない。
		家畜市場代行版	FTP版に加え、市場報告時に農家の転出報告を代行できるシステム	イントラネット (*2)	翌日	○ (ハンディターミナル等)	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 届出の事前チェック機能がある。 届出の修正が当日であれば可能。 同意農家の代行報告が可能。 	
フル代行版		家畜市場代行版に加え、すべての届出が可能 (出生・耳標再発行等) なシステム 但し、市場とと場は除く				○ (ハンディターミナル等)	○	○	○		

*1: プロバイダ経費、通信使用料自己負担 (既存環境で可)

○: 必要 ×: 不要

*2: 設置費用、ネットワーク使用料、通信使用料自己負担

*3: 届出した時刻によっては、登録が翌日になる場合があります。

*4: 設置費用 (機器導入含む)、ネットワーク使用料、通信使用料自己負担 < 実施検証中 >

*5: 代行による届出を行う場合、依頼する側とされる側双方で、代行することについて文書での取り交わしをお願いします。



一般社団法人家畜改良事業団

平成27年度家畜個体識別システム定着化事業

牛トレーサビリティ制度に関するお問合せ先リスト

・ 農林水産省北海道農政事務所安全管理課
☎ 011-330-8816(内線:347)

・ 農林水産省東北農政局安全管理課
☎ 022-263-1111(内線:4533)

・ 農林水産省関東農政局安全管理課
☎ 048-600-0600(内線:3219)

・ 農林水産省北陸農政局安全管理課
☎ 076-263-2161(内線:3726)

・ 農林水産省東海農政局安全管理課
☎ 052-223-4670(内線:2827)

・ 農林水産省近畿農政局安全管理課
☎ 075-414-9000(内線:2246)

・ 農林水産省中国四国農政局安全管理課
☎ 086-224-4511(内線:2359)

・ 農林水産省九州農政局安全管理課
☎ 096-211-9111(内線:4252)

・ 内閣府沖縄総合事務局消費・安全課
☎ 098-866-0031(内線:83456)